

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染について(第4報)

2021年10月22日に「バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)院内感染の沈静化について(第3報)」にて、当院におけるVRE感染状況の沈静化を報告いたしましたが、2022年5月6日に入院患者のVRE感染が再度確認されましたので、第4報として以下のとおり報告いたします。

5月6日から本日までに、スクリーニング検査の結果、入院患者8名の感染が確認されました。本菌による重篤な感染を起こした患者様はなく、全て無症状の保菌の状態です。

なお、VREは地域的な保菌者の増加が背景にあることから、新規入院の患者様には引き続き入院時等にスクリーニング検査を行わせていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

患者様及び関係者の皆様には、大変なご心配とご迷惑をおかけいたしますが、当院といたしましても更なる感染拡大の防止に最大の努力をいたします。今後の経過と対応につきましては、当院ホームページにおいて引き続きご報告いたします。

沼津市立病院
病院長 伊藤 浩嗣